

平成 29 年度 第 1 回 TOP BALL 杯 多摩川親善野球大会 大会要項  
(調布市、狛江市、多摩市、三鷹市、稲城市)

- 主催** 調布市少年野球連盟  
狛江市少年野球連盟  
多摩市少年野球連盟  
三鷹市少年野球連盟  
稲城市少年野球連盟
- 会期** 11 月 3 日(祝)～  
開会式 11 月 3 日(祝) 午前 9 時  
開会式当日の参加者は、全員 8:30 迄に多摩川児童公園少年野球場 C 面に集合のこと  
(各チームは、プラカードを持って集合)
- 試合会場** 多摩川児童公園少年野球場 (A、B、C、D、E 面)
- 参加資格** 調布市少年野球連盟、狛江市少年野球連盟、多摩市少年野球連盟、三鷹市少年野球連盟および稲城市少年野球連盟に所属しているチームもしくは合同チームで、全員がスポーツ保険に加入していること。  
参加選手の登録のため本大会用大会参加届を 11 月 3 日に大会本部へ提出すること
- 大会参加費** 5,000 円  
開会式当日朝に各連盟にて集めて、本部に持参すること
- 試合規定** 本大会は、トーナメント方式とする。
- 試合球** 試合球は、本大会主催者提供の TOP BALL の C 号球とする
- 参加チーム** 調布市少年野球連盟(9) / 狛江市少年野球連盟(6) / 多摩市少年野球連盟(6)  
三鷹市少年野球連盟(11) / 稲城市少年野球連盟(4)
- 運営・管理**

<b>【調布市少年野球連盟】</b>	<b>【狛江市少年野球連盟】</b>	<b>【多摩市少年野球連盟】</b>
会 長 林 貞夫	会 長 柳原 和弘	会 長 新牧 信雄
副 会 長 酒井 晴正	副 会 長 柏浦 誠二	理 事 長 金子 正雄
理 事 長 高橋 誠一	副会長兼事務局長 曾我 智	事務局長 川田 伸一
副理事長 屋代 典明	常任理事 村田 勝夫	会計部長 羽成 信満
副理事長 桑田 浩	常任理事 増田 愧	企画広報部長 山田 道雄
総務部長 山内 隆宏	常任理事 三角 知令	事務局次長 原田 哲治
事務局長 横川 巧	審判部長 進藤 和彦	事務局次長 津田 知喜
審判部長 小林 成彦		審判部長 大城 薫

  

<b>【三鷹市少年野球連盟】</b>	<b>【稲城市少年野球連盟】</b>
理 事 長 岩崎 俊明	理 事 藤原 隆久
副理事長 北島 正成	
理 事 中島 正治	
理 事 佐藤 淳	
審判部長 桑田 泰	
- 大会会長  
運営委員**

<b>【大会会長】</b>	狛江市少年野球連盟	柳原 和弘
<b>【大会運営委員長】</b>	狛江市少年野球連盟	曾我 智
<b>【運営委員】</b>	調布市少年野球連盟	桑田 浩
	狛江市少年野球連盟	曾我 智
	多摩市少年野球連盟	原田 哲治
	三鷹市少年野球連盟	北島 正成
	稲城市少年野球連盟	藤原 隆久
- 雨天連絡** 大会期間中の雨天中止は、連盟役員、審判部が協議の上、運営委員長が決定し、当日午前 7 時までには大会連絡網に沿って通知する。
- 試合形式**

ベンチ：	若い番号を一塁側とし先攻後攻はキャプテンによるジャンケン
正式試合：	7 回戦、1 時間 30 分。
得点差によるコールドゲーム：	4 回 10 点差、5 回以降 7 点差とする
降雨・日没による試合成立：	4 回完了時とする
グラウンド規格：	投本間 16 メートル、塁間 23 メートルとする

13. その他

【表彰】

優勝、準優勝、3位(2チーム)のチームに対して、賞状、トロフィー

【審判】

主審は、各連盟の審判部が実施

塁審および記録のため、各チーム2名のチーム審判を準備する事

責任審判： A 狛江市少年野球連盟  
B 三鷹市少年野球連盟  
C, D 調布市少年野球連盟  
E 多摩市少年野球連盟  
稲 B 多摩市少年野球連盟

【練習グラウンド】

多摩川グラウンドのA, B, C, D, E面において、当日試合の無い面を練習グラウンドとする。

※キャッチボールと内野ノック程度

試合前の投手の練習は5回終了時、もしくは60分経過後、先発バッテリーと登録コーチ1名。

※但し入れ替え可、1組ずつ行う事

【親善大会会計】

本親善大会の会計については、親善大会会計を作り各連盟会計と分離し運営するものとする